

宇宙学拠点・グローバル人材育成のための派遣プログラム

2018年度(平成30年度)・第1期の募集について

宇宙総合学研究ユニット(以下、宇宙ユニット)・宇宙学拠点では、人類の宇宙利用拡大に伴い発生する諸問題の解決に向け、理学・工学・人文社会科学の多岐にわたる新たな学際的学問「宇宙学」を開拓・推進しています。この宇宙学を牽引するグローバル人材の育成を目的として、宇宙学プログラムを受講する大学院生を対象に、海外渡航活動や国際会議参加の費用をサポートします。海外で開催される学会やサマースクール、国内で開催される国際会議等への参加に加えて、海外での自らの関心に基づくセミナーの実施や研究のための情報収集、共同研究やフィールドワークの実施なども派遣の対象とします。奮ってご応募下さい。

対象となる出張計画：

2018年7月1日以降に開始、2019年2月末日までに終了する出張計画

募集締切：

2018年5月8日(火) 23時59分

募集人員数：

6～7名

申請資格者：

宇宙学プログラムを履修している、あるいは今後履修する予定の大学院生
(詳細については、<http://www.usss.kyoto-u.ac.jp/uchugaku/gakusei.html>にて宇宙学プログラムの情報を確認の上、お問い合わせください。)

サポート内容：

交通費、滞在費、参加登録料など出張に係る費用で、上限30万円を原則とします。

提出書類(申請時)：

- ・申請書
- ・(学会等参加の場合) 会議に関する資料(プログラムやホームページ、URLの記載でも可)

応募方法：

電子メールで、申請書類を usss@kwasan.kyoto-u.ac.jp まで提出して下さい。

件名は「宇宙学・グローバル派遣」として下さい。

会議のプログラムなど電子ファイルがある場合も、メール添付で提出して下さい。

審査方法：

- ・一次審査……書面審査（出張内容・計画に加えて、宇宙学プログラムへの参加状況と参加予定を考慮します。）
- ・二次審査……面談審査

採否通知：

申請締切後1ヶ月以内（2018年6月8日まで）に採否の通知をします。

注意事項：

- ・海外渡航のほか、国内で開催される国際会議や国際ワークショップへの参加も可とします。ただし、国内学会・研究会等への参加は支援対象となりません。
- ・他の財源からの援助と併せて出張することは可能ですが、同じ費目（交通費・滞在費・参加登録料など）に対して重複して援助を受けることが無いように注意して下さい。
- ・本申請に関しては、指導教員の了解が必要です。指導教員と良く相談の上、出張計画の立案をし、申請するようにして下さい。採択の通知は、申請者本人および指導教員にも送付します。
- ・概ね締切後1ヶ月以内に採否の通知を致しますが、出発予定日まで日数が少ないなど審査を急ぐ必要がある場合は、その旨を連絡するようにして下さい。
- ・申請者が多数の場合、過去に宇宙ユニット派遣プログラムの採択実績のない人を優先的に採択することがあります。
- ・海外渡航の場合、所属される研究科・研究部局で「海外渡航届」などの書類提出が必要となる場合があります。渡航のルールも研究科・研究部局により異なる場合があります、各自で十分に確認するようにして下さい。これらのルールに従わない場合は、派遣を取り消す場合もあります。また、指導教員が責任を持ってご指導下さい。
- ・採択者には、宇宙ユニット教員・研究員から指導担当者が割り当てられます。また、申請前に申請内容や申請書の書き方について相談することも可能ですので、希望者はお気軽に宇宙ユニットまでご連絡ください。
- ・採択者には、以下の義務が生じます。(1) 帰着後1か月以内に報告書を提出すること。(2) 宇宙学セミナー・シンポジウム等で宇宙ユニットに成果を報告すること。また、研究成果を発表する際には、宇宙学プログラムによる助成を受けたことを表示してください。

問い合わせ・応募・書類提出先：

* 応募は、電子メール (uss@kwasan.kyoto-u.ac.jp)で行って下さい。*
* 応募の際の件名は「宇宙学・グローバル派遣」として下さい。*

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学 宇宙総合学研究ユニット事務局（北部総合教育研究棟 403号室）

E-mail: uss@kwasan.kyoto-u.ac.jp Tel: 075-753-9665